

地震津波 避難訓練



3月10日(日)

午前9時頃から (小雨決行)

市では、「東日本大震災」などの津波による甚大な被害や愛媛県による南海トラフ大地震の想定を踏まえ、「自分の命は自分で守る」ことを第一に考え、同規模の地震・津波が発生した場合を想定した地震津波避難訓練を実施します。

(中止の場合、午前7時に屋外放送設備、防災ラジオでお知らせします。)

この訓練を契機に、各家庭での身の安全確保方法や避難場所・避難経路の確認を行いましょ。

また、企業・商店などでも避難・誘導訓練や避難誘導の方法の確認を行いましょ。

【問合せ先】危機管理課 ☎ 49-7006



訓練の内容

<想定> 3月10日(日)午前9時頃、高知県室戸岬南部を震源とする南海トラフ上で、マグニチュード9.0と推定される地震が発生し、宇和島市において震度7を記録し、大津波警報が発表され、避難指示が発令された。

●地震発生時の行動訓練～身の安全を確保しよう！

身の安全確保：午前9時頃に屋外放送施設、防災ラジオで訓練放送を行います。放送を聞いたら、1分間程度テーブルなどの下に身を隠し、落下物などから頭を保護するような安全確保訓練をしましょ。

基本行動は、「姿勢を低く、体・頭を守って、揺れが収まるまでじっとしましょ」



●津波避難訓練～急いで高台へ避難しましょ！

～地震発生時行動訓練の後には、次の流れで避難しましょ～

①**避難行動開始**：安全確保の後には、1分くらいで揺れがおさまったことを想定し、すぐに近くの高台や浸水の恐れがないところへ避難しましょ。(宇和島市津波緊急避難場所等一覧を参考にしてください。)

②**避難経路などの確認**：避難場所までの経路や危険個所の確認、避難に要した時間を確認しましょ。

③**非常用持出袋の確認**：この機会に非常用持出袋を確認しましょ。

※津波浸水想定区域外にお住まいの方は、ため池氾濫や土砂災害等の避難行動を行ってください。

※避難場所には、民間施設や学校などの訓練以外の利用者もいらっしゃいますので、ご配慮をお願いします。



伊達な うわじま 安心ナビ

防災アプリ

宇和島市の公式アプリ「伊達なうわじま安心ナビ」は、今後想定される南海トラフ地震などが起こった場合に避難活動の支援するための、防災モードを搭載したアプリケーションです！

無料



新機能 日本語のほか 3カ国語に対応！

外国人の居住者の方や観光客の方もご利用いただけるように「英語」「中国語(繁体字)」「韓国語」「日本語」の4言語に対応しました！ご使用端末の言語環境により、各言語へ自動切り替えして表示します。ホーム画面の左上から手動で切り替えることも可能です。

「避難場所」を表示！

「避難所」生活の場所が失われた場合などに、一時的な生活の場所を提供する施設と「避難場所」一時的に身の安全を確保するために災害ごとに避難する場所を、カテゴリ別に表示しました。

「津波緊急避難ビル」を追加！

「津波緊急避難場所」の中に「津波緊急避難ビル」を追加しました。

1

災害に避難する施設を事前に確認！

「防災マップ検索」や「マップを見る」から、防災マップを事前に確認し、災害時に備えることが出来ます。ピクトサインも日本基準に対応しました。



2

災害時の安全確認も簡単！

Jampiiにリンクして、家族や知人の名前や電話番号で安全を簡単に確認することが出来ます。



3

災害の被害を予測！

ハザードマップで、事前に津波や土砂崩れの危険がある地域を把握することが出来ます。



4

災害で通信が混雑しても安心！

災害時、通信が出来ない状態になっても、事前にオンラインマップをダウンロードしておけば、確認することが出来ます。



5

災害時、音声で情報収集も！

FMがいやにリンクして、災害時には災害情報を収集することが出来ます。



お問い合わせ：宇和島市 危機管理課

〒798-8601 愛媛県宇和島市曙町1番地 TEL:0895-24-1111

【ご利用可能端末】iOS：OS9 以上 (iPhone5 以降) / Android：OS4.4 以上の国内販売端末

■アプリ画面はイメージです。実際の画面とは異なる場合があります。

■自動車や自転車運転中のアプリ操作は大変危険です。交通安全を守って安全運転を心がけましょう。

■掲載内容は2018年8月時点のものです。実際の内容と異なる場合がありますので、予めご了承ください。

■ホーム画面の一部の端末では動作しないことがあります。

■オンラインの状態で使用する場合は、事前に地図のダウンロードが必要で